

田村ひろゆき通信 号外 H27.2.1

発行元: 田村ひろゆきとわかりやすい政治をつくる会
代表: 田村ひろゆき 〒188-0013 西東京市向台町 6-5-4
ホームページ <http://tamura-h.net/> メール info@tamura-h.net



プロフィール 1978(昭和53)年西東京市生まれ。上向台小学校、田無一中、中央大学法学部卒。元衆院議員秘書、元武蔵野大学職員。

西東京市議会議員選挙の結果について

昨年12月21日に行われた西東京市議会議員選挙では、定数28のところ36名が立候補し、現職3名も落選する激戦となりました。結果は以下の通りです。

当選	元	森 てるお	無所属	5709.797
当選	現	浜中 のりかた	自由民主党	3571
当選	新	後藤 ゆう子	西東京・生活者ネットワーク	2664
当選	現	保谷 なおみ	自由民主党	2566.932
当選	新	かとう 涼子	西東京・生活者ネットワーク	2519
当選	元	二木 孝之	民主党	2284
当選	現	遠藤 源太郎	自由民主党	2208
当選	現	納田 さおり	無所属	2139
当選	現	坂井 かずひこ	民主党	2088.515
当選	新	森住 孝明	日本共産党	2073
当選	新	田代 のぶゆき	公明党	2004
当選	現	保谷 清子	日本共産党	2002.067
当選	現	大林 みつあき	公明党	1998
当選	現	藤田 みちこ	公明党	1986
当選	現	佐藤 公男	公明党	1966
当選	現	酒井 ごう一郎	自由民主党	1961.484
当選	新	大竹 あつ子	日本共産党	1900
当選	現	おばた 勝己	公明党	1877
当選	現	田中 のりあき	自由民主党	1854
当選	元	山崎 英昭	維新の党	1804
当選	現	小林 たつや	自由民主党	1734
当選	現	藤岡 ともあき	日本共産党	1537
当選	現	いながき 裕二	自由民主党	1496
当選	現	浅野 たかし	自由民主党	1469
当選	現	こみね 和美	無所属	1457
当選	現	森 しんいち	無所属	1454.202
当選	現	桐山 ひとみ	無所属	1256
当選	新	たきしま 喜重	次世代の党	1219
	現	大友 かく子	無所属	1131
	現	石田 しこう	無所属	838
	新	田村 ひろゆき	無所属	751
	現	森田 いさお	無所属	696
	新	山口 あずさ	無所属	606
	新	荒居 たかゆき	生活の党	580
	新	有馬 のぶゆき	無所属	495
	新	村山 しょうじ	無所属	298

なぜ小数点以下があるの？

同じ名前前の候補者が2人以上いる場合、例えば「森」と書かれた票は「森てるお」さんか「森しんいち」さんかわかりません。これを無効票とするのではなく、「森てるお」さんと「森しんいち」さんの得票数に応じて分け合う(按分と言います)ので小数点以下が出てくるのです。



あいさつ行為の禁止について(公職選挙法第178条)

当選・落選に関わらず文書による「御礼」ができないことになっており、客観的な報告のみとさせていただきます。

田村ひろゆき選挙費用のご報告

選挙にいくらお金がかかるのか？気になるところだと思いますので、ご報告させていただきます。ただ、この問いに正確にお答えするのは難しい話です。選挙運動ないし立候補の準備のためにかかった費用を「選挙運動費用」と言い、形式的にはこれが選挙にかかる費用ですが、選挙運動期間になって突然活動を始める人というのはほとんどいません。多くの場合、それ以前から政治活動として自らの想いや主張を市民に伝える活動をしています。そのため、ここでは政治活動としての費用についてもあわせてお知らせします。

●「選挙運動収支報告書」に記載し選挙管理委員会に届けた費用

<収入> 計7名の方から、合計 **85,000 円**の寄附をいただきました。残りは自己資金から充てています。

<支出> 合計 **786,156 円**を支出しました。その内訳は以下の通りです。

- ①家屋費 事務所の賃借料に 307,980 円、テーブルのレンタル料に 3,499 円
- ②交通費 のべ 23 名に 24,560 円（実費弁償）
- ③印刷費 ポスター印刷代に 264,600 円（公費負担対象）、公選ハガキ印刷代に 9,720 円
- ④広告費 事務所看板に 57,618 円、選挙カー看板に 81,000 円、候補者たすきに 10,800 円
- ⑤食糧費 合計 32 食分で 20,842 円（1 食あたり 651 円）※上限は 1 食あたり 1,000 円
- ⑥雑費 画鋏や手袋等の購入に 2,376 円、事務所の電気代に 3,161 円

●「選挙運動収支報告書」に記載されない費用

報告書には記載されませんが、以下合計 **278,885 円**が公費（税金）により支払われています。

- ①選挙カーのレンタル代 107,100 円（1 日 15,300 円×7 日間）
- ②選挙カーの運転手雇用料 62,500 円（1 日 12,500 円×5 日間）
- ③選挙カーのガソリン代 10,017 円
- ④公選ハガキの送料 99,268 円（52 円×1,909 通）※上限 2,000 通

「選挙運動収支報告書」に記載したポスター印刷代とあわせ、543,485 円が公費により支出されました。



●選挙期間以前に政治団体「田村ひろゆきとわかりやすい政治をつくる会」として支出した費用

3 月末日までに収支報告書を提出することになっていますが、**およそ 85 万円**です。主な内訳は下記です。

- ・田村ひろゆき通信の印刷代 348,800 円 ・業者によるポスティング代 168,048 円
- ・名刺印刷代 91,800 円 ・郵送料 34,358 円 ・のぼり・たすき代 32,117 円
- ・街頭宣伝用のマイク代 30,000 円 ・写真撮影スタジオ代、セット代 28,800 円 ・施設使用料 21,000 円

●選挙後に返還された費用 供託金 **300,000 円**（落選＝供託金没収ではなく、一定の得票があれば返還されます）

選挙カーについて

たくさんの選挙カーが行き交う選挙でした。「選挙はうるさくてうんざり」と感じた方も多かったと思います。市議会議員選挙では街頭でのビラ配布ができないなど（期間中 7 日間ではできないのです）さまざまな制約の中、少しでも私のことをみなさんに知っていただくため、苦渋の選択で選挙カーを使わせていただきました。この選択が市民の目にどう映ったはわかりませんが、マイクからの音はもちろん、排気ガス、渋滞等でご迷惑をおかけしたことは間違いありません。また私も初めて知ったのですが、選挙カーは駐車禁止の規制を受けないなど、特別ルールが適用されるのです。しかしそれをいいことに、駅前ロータリーを占拠するなど、一般の車の往来を妨げてしまったことも事実です。また上記の選挙費用の報告でもわかる通り多くの税金が支出されることも踏まえ、この選挙カーの是非については今後改めて考えていきたいと思っています。

田村ひろゆきは「わかりやすい政治をつくる」と訴えてきました。今後も日常の活動報告や日々感じたことについて、引き続きホームページを中心に発信していきたいと思っておりますので、ご覧いただければ幸いです。